

【橋 理人】

[橋 理人 \(Masato Tachibana\) - マイポータル - researchmap](#)

- ・研究のキーワード
病原性細菌, ゾウリムシ

・研究テーマ

○ゾウリムシの凍結保存方法の開発

ゾウリムシは分裂回数に限界があり、寿命という概念を持つ。そのため、ゾウリムシの株を維持する為には、接合によって分裂回数をリセットさせる必要がある。しかしながら、有性生殖である接合は遺伝情報の多様性を生むため、凍結保存による株の維持が求められている。これまでの方法（DMSO, 急速冷凍）とはことなるアプローチで開発を試みる。

○レジオネラの耐熱性に関して

レジオネラは温泉からも分離され、耐熱性・耐酸性を有することが知られている。しかしながら、これらの耐性に関する情報は十分ではない現状にある。そこで、温泉・足湯等から分離したレジオネラ株を用いて、耐熱性に関する研究を企図した。

○口腔内細菌の病原性に関して

口腔内細菌と齲蝕や歯周病との関連は数多く報告されている。また、口腔内細菌が全身症状とも関連していることが近年報告されるようになった。一方で、病原性、病原機構、病原因子など不明な点は未だ多くある。そこで、「口腔内細菌と流産」「若齢ネコとスピロヘータ」「凝集に関する因子」に関する研究を行っている。